



松本市議会議員

吉村幸代の活動レポート

第21号(令和4年総集編)



2023年1月発行

発行 吉村幸代後援会

〒399-0025 長野県松本市寿台9丁目4-1
Tel & Fax 0263 (58) 0201
E-mail sachiy0941@gmail.com
URL <http://yoshimura-sachiyo.jp/>

令和も既に5年目、歳旦の過ぎゆく速さには口惜しいと感じます。コロナ禍のもとで新しい年を迎へいかがお過(?)しでしょうか。私の議員2期目も、残り僅かとなりました。(令和4年を振り返ります)予算特別委員会の副委員長を務める事になりました。早春と記憶が遡ります。基幹博物館整備事業の用地賃借料を巡って、市長と教育長に総括質疑を行いました。完成した基幹博物館の用地は約半分が借地で、10年限りの事業用定期借地権(更地にして返す)が設定されています。質疑を経て、「用地問題の解決により一層取り組み、議会に報告する」という付帯決議案を基幹博物館建設特別委員会の総意で提出、全会一致で可決に至るところがされました。



▲ 令和4年12月 登壇! 定例会の一般質問
傍聴にお越し下さった皆様方の応援を背に

に所属して活動しています。同委員会は、健康福祉部(中核市となつて設置された松本市保健所を含む)・いじめ部・病院局(松本市立病院と四賀の里クリニック)を所管。医療や福祉の問題に向かい合つて、白川希望しました。

同時に、松塙筑木曾老人福祉施設組合議会にむけ、委員および同議会運営委員会(巡回委員会)として深く関わっています。この議会は、松本市・塙尻市・安曇野市・東筑摩郡5村・木曽郡6町村で組織し、特別養護老人ホームの設置管理運営等について共同処理する一部事務組合。折から介護人材の不足が深刻な上に、建築資材の価格高騰を受けて、四賀福祉荘の大規模改築計画が頓挫しかけています。新しい生活様式とともにある私たちの生活。「市民益を守る」を基本姿勢として私は歩んでいます。

医療と福祉に向き合つた一年 予算特別委員会の副委員長も務めました

議員2期目の最終年

登壇! 6月定例会

1. 松本市地域防災計画と文化財の被災対策

- (1) 松本市地域防災計画の変更
- (2) 文化財の被災対策
- (3) 松本深志舞台保存会の舞台保管庫整備

2. 本市の法務体制

- (1) 基幹博物館の用地交渉
- (2) 基幹博物館建設における3つのターニングポイント
- (3) 法務体制の強化と予防法務の必要性
- (4) 市長の政治姿勢



基幹博物館が完成！支払いは65億円、用地の借地契約終了は8年後。手放しで喜べない事態に陥っています。博物館建設における3つのターニングポイントを検証し、法務体制の強化の必要性を質しました。市長から、顧問弁護士の設置を検討するという答弁を得ました。

多発する災害、大切な文化財を守る対策は充分でしょうか。松本深志舞台保存会 16町会の舞台は修復されましたが、保管庫の耐震強化も必要です。博労町の舞台保管庫の改修には、お願いしていた補助金の交付が決定しました。「深志神社内の14町会の舞台保管庫の改修・整備にも公的な支援を」という吉村の要望に対し、「今後予定される舞台保管庫改修も、防災的観点から支援を行う」との確約を得ました。舞台の観光面での活用についても、「可能な支援について検討を進める」との答弁をいただきました。

市が顧問弁護士導入へ

来年度から法務体制を強化

松本市は1日、法律上のアドバイスやサポートを継続して受けける「顧問弁護士」の来年度からの導入を検討することを明らかにしました。現状は行政管理課に法務担当を設け、事務が複雑な場合は外部の弁護士に相談する体制だが、昨年の中核市移行で市の業務が拡大・多様化したことを見越して、市が中心

（田子元）

ている新博物館の建設を通り、市の用地交渉に問題があった可能性を指摘し、法務体制の強化を求めた。市によると、顧問弁護士は松本市以外のほどの中核市で導入されている。

（開明）の質問に臥雲

義高市長が答えた。臥雲市長は「この1年、新たな機関に基づいて松本市のかじをとる中で、法務体制の強化が必要で重要なと考えてきただ」と述べた。

吉村店は、市が中心

市街地に移転・新築し

▲ 市民タイムス 令和4年6月16日(木)

登壇! 12月定例会

1. 第1回「松本城の日」を終えて

- (1) 松本城ウィークの反響と成果
- (2) 敷地内の案内と多言語表記
- (3) 魅力的なキャッスルショップ

2. 地方自治の本旨と一部事務組合

- (1) 四賀福寿荘の大規模改築見送り
- (2) 高齢者福祉施設に関する本市の方向性
- (3) 一部事務組合への民主的コントロール

3. まつもと市民芸術館と文化振興策

- (1) 芸術監督制存続の是非
- (2) 市民意見の汲み上げ
- (3) 市長の政治姿勢

松本古城会の提案「映像シアターの字幕の多言語化」、松菊会の要望「菊花展の文化や歴史を紹介する多言語表記看板」を伝え、魅力的な売店に関しても質問しました。松本城オリジナルネクタイ再提案！

初代芸術監督の来春引退を受けて、専門家により後任の検討が始まっていますが、市の内部評価には現状分析の記載がなく、専門家の提言内容が貼り付けられているだけです。芸術監督制は、市民芸術館のあり方と本市の文化政策の方向性に関わる重大事。20年前、芸術館建設が争点となった市長選で、初当選した菅谷市長が立ち上げた「まつもと市民芸術館運営審議会」でも、芸術監督制の是非は議論の中心でした。松本発の演劇制作に、毎年1億円の事業費を20年近く投入し続けてきましたが、今後も続けた方が良いのでしょうか。それによって松本市に何がもたらされ、私たち市民は何を得たのでしょうか。市民意見は反映されていると感じますか？

議会人の矜持

保留し願つたこと。入ればわれじ考へ方を違ひ、達つのは当然たり前であるが、概要す基本だけは人として違わぬにあつた。

先輩議員にわべて 市長と議会は車の回轉であつた。本当にうつたのだから。もしも、トヨタ車とレーキではないかと私は感な」とは譯外。産む立場になつてみれば、第2子を望みながら授からない年中の抱腹、「口ナ禍中の妊娠生活の不安、番狂わせ続きの出産。母子揃つて無事に帰宅できました時で、生まれた子の性別などじつとも眼くなつていていたが、「口ナウイルス」がいかに私たちを翻弄するものかを思い知られた。

スーパー・マーケットに立ち寄るといふと、商品の価格が高くなつていて驚く。食べ盛りの子がいる家庭は大変だろ。ロード禍で営業でもなかつた飲食店の苦境にも、物価高騰が追い打ちをかける。口號の苦しさが増え続ける市民生活。

為政者が新しい政策を打ち出す際、「いつした社会情勢や経済状況を加味するのは当然だと私は思つ。仮に新しい政策が当選時の公約だとしても、政治的口づへの追求は

生きてこねがたないと心がかる。まだ先輩議員にわべて、議会とは社会の縮図であるが、議員には様々な人がいるからといつ。

本当にうつたのだから。議員は次々と名乗りを挙げている。議会はそんなに甘い世界ではないのに思つ。

市職員は優秀な上に、政策立案のプロ。当選の瞬間は、彼等を相手取り、知力や基礎教養、語彙力の試される日々が待ち受けている。人生経験が全てではなくものの、世間の一般的な常識や「バランス感覚」がほしい。およそ通用しない。その上に体力と精神力も求められる。例えば、若い世代が政治を志すのは結構ないことであるが、「おとつか職につかなければ立候補してみよ」とか。当選したら人生眷れ返せぬ」では困る。

一方、現市政は革新して施策を貪欲に追求し、斬新な方向性を意欲を示してくるように見受けられる。そして、私の発言はひとつとブレークをかけ続けて。「家庭生活に置き換へるひ夫婦のかたちも同様ではないか。互いの足りないところを補う口づといふと、暮らしごこかねるところの結婚生活45年。妻である私は、我が夫に恋わせて田舎を愛えながら

編集後記

4年ぶり一度——オリンピックになり胸弾むが、選舉となると戻が重い。▼新春に発表された松本市統一地方選舉の年となり、立候補者が次々と名乗りを挙げている。議会はそんなに甘い世界ではない。市職員は優秀な上に、政策立案のプロ。当選の瞬間は、彼等を相手取り、知力や基礎教養、語彙力の試される日々が待ち受けている。人生経験が全てではなくものの、世間の一般的な常識や「バランス感覚」がほしい。およそ通用しない。その上に体力と精神力も求められる。例えば、若い世代が政治を志すのは結構ないことであるが、「おとつか職につかなければ立候補してみよ」とか。当選したら人生眷れ返せぬ」では困る。

ブレークをかけた案件が山積みで、私は今、引き下げるわけにはいかない。議会人の矜持をもつて3度目の戦いに赴く。

有権者の皆様方にこそ、候補者を実感する。「弱小地区から戦いを挑む町です。地区を超えて応援してくださる皆様が頼りです。小さな町で呑きながら、今日も行きたい」と切に願つてます。



▲ 3/20(日) 松本西南ロータリークラブ
植樹の取り組み・内田地区にて



▲ 4/13(水) 桜・松本短大幼稚園



▲ 4/21(水) 活動レポート配布



▲ 7/25(月) 天神祭・深志神社



▲ 9/20(火) 清酒「寿一番星」悪疫退散祈願・深志神社



▲ 9/24(土) 中山公民館にて
なかやま体験フェスタ

吉村写真館 2022年 1月～12月



▲ 10/9(日) レオイベント・長野市
松本蟻ヶ崎高校書道部が出演



▲ 10/23(日) 第46回寿台文化祭
寿台太鼓連の演奏



▲ 10/30(日) 松本蟻ヶ崎高校書道部
全国大会三連覇祝賀会



▲ 11/3(木)～10(木) 国宝松本城Week
松菊会による菊花展 & 古城会の案内活動 ▲



▲ 11/13(日) 松本マラソン 2022
寿台太鼓連の沿道応援演奏
寿石油(株)寿東SSにて



松本市議会の給水ボランティア ▲
信州スカイパークにて、芝山議長と